

**多様化するニーズに応え
患者の社会生活の向上に貢献**

兵庫県西宮市の阪神線・阪急線今津駅から徒歩1分の好立地に位置する和田眼科。眼精疲労やドライアイといった目のトラブルから、白内障、緑内障、網膜硝子体疾患などの眼疾患まで幅広く対応する同院には、子どもから高齢者まで、さまざまな患者が訪れる。「もともと膨大な情報を得ている眼だけに、見

え方が生活に直結します。パソコンやスマートフォン普及も相まって、眼の重要性は高まる一方です。さらに、日常のさまざまな動作に加え、ご高齢の方もゴルフやハイキングといった趣味を楽しまれてきている現在、見え方のニーズも多様化しています」と語る和田佳一郎院長は、患者の社会生活の向上に貢献したいと、高度かつ質の高い治療の提供に徹底してこだわっています。同院が幅広い疾患に対応し、

そうした多様なニーズに応えられているのも、和田院長の経験あつてこそといえるだろう。治療技術の高さにも定評がある。最新のレーザー機器や硝子体手術機器に加え、眼瞼下垂手術用の高周波メス、3台の超音波吸引装置、高品質なクリンルームの手術室、

**大学病院並みの設備で
行う高度な眼科手術**

OCCT（3次元画像解析装置）など大学病院並みの設備を備え、高度な治療を行っていく。特に実績のある白内障手術では、和田院長自ら開発した機器も用いて約2・4ミと極めて小さな切開で手術を実施。開院以来、術後感染ゼロに抑え続けているという。また、症例に応じて難度の高い網膜硝子体手術を併用したり、加齢黄斑変性の併発があれば硝子体注射も行うなど、高い技術は患者の負担軽減にも寄与している。

高度な眼科医療で患者の生活を豊かに



院長 和田佳一郎

わだ・かいちろう ● 奈良県立医科大学卒業。日本眼科学会認定眼科専門医。多根記念眼科病院、県立尼崎病院、兵庫医科大学病院など、地域の基幹病院とも密に連携を取り、高水準の治療を目指している。

地域貢献のための医療体制づくり

1. 大学病院並みの最新設備を用いた医療を提供
2. 医師含め常時8〜10名の医療チームで患者をサポート
3. 4400件を超える豊富な手術実績
4. 地域のかかりつけ医として、専門の外来を設置
5. 厚生労働省の認定する先進医療実施施設



2018年度 手術件数

2018年1月〜12月

白内障手術	412件
多焦点眼内レンズ挿入術	96件
眼瞼下垂手術	61件
網膜硝子体手術	47件
合計	616件

和田眼科

和田眼科は、兵庫県西宮市において、全国有数の治療成績をあげている医療機関だ。医療の質を向上させるための同院の取り組みについて、院長に話を聞いた。

患者の希望を聞いて術後の生活をイメージし、改善のために最も有効なレンズを選択していく。

同院では、単焦点眼内レンズに加え、乱視矯正眼内レンズや遠近両方にピントが合う多焦点眼内レンズなどを幅広く取り揃える。多焦点眼内レンズでは、遠・近・中間距離の3つにピントが

合う三焦点レンズなど、最新のものも積極的に取り入れる。これらの選択肢から最適なレンズを選ぶため、レンズの度数を決める眼軸長の測定や、眼の状態を調べる検査を、複数の機器を用いて入念に実施していく。

このように、患者一人ひとりの生活に寄り添った高度な眼科医療の実践により、これまで手

がけた手術は4400件（※）を超えた。その根底にあるの

は、すべての人の希望を叶え、満足してもらいたいとの和田院長の想いだ。「手術の際は事前に治療の利点・欠点をご説明し、ご納得頂いたうえで手術を行っています。眼鏡をかけずに生活できるようになって生活が一変したという患者さんもあります。今、不便を感じている方にも、症状を改善して生き生きと生活を送ってもらいたい。そのためにも、気軽に相談に来てほしい」と和田院長。「それにお応えできるよう今後も研鑽を重ね、『最高水準の眼科医療を提供している』と言えるような眼科でありたいと思います」

取材／平田由紀

白内障手術



診療科目：眼科
診療時間：月・水・金 9:00〜13:00
15:00〜18:30
火・木・土 9:00〜13:00
※火の受付は11:00まで
休診日：火午後・木午後・土午後・日・祝

〒663-8245
兵庫県西宮市津門呉羽町1-28
今津医療センター2F
TEL.0798-39-3777
http://www.wada-ganka.com

※多焦点眼内レンズを用いた白内障手術は自由診療。費用は片眼34万円（税込）。先進医療が適用されるため、通常の治療との共通部分は保険診療。

※2010年7月〜18年12月まで